

『声絶えへタレの鬨の声』

キャスト

暮井 徹也　くれい　てつや

ウラさん

秋月　あきつき

細木　ほそき

加藤　かとう

愛原　あいはら

滑肌　すべはだ

木林　きばやし

徹也の父　てつやのちち

松村　まつむら

旧校舎の霊　きゅうこうしゃのれい

プロローグ

―教室

チャイムが鳴り響く。

遠くで運動部の掛け声が響くなか、時計を見ながらそわそわしている徹也。

戸の開く音。

入ってくる誰か。

徹也、緊張で視線はあらぬ方向へ。

徹也 き、今日は来てくれてありがとう。び、びっくりしたよね。

実は、ノリコさんに言いたいことがあって……。ぼ、僕、

前からノリコさんのことが……！

誰か ホントに？

徹也 え？

誰か ホントに、私でいいの？

徹也 も、もちろん！僕は……！！

振り返る徹也。

そこには見ず知らずの男（ウラさん）。

徹也 ……うわっ！？

ウラ ホントに俺でいいのか？

徹也 へ？……うわあ、すいません違うんです！忘れて下さい！

全部なかったことに！本当にすいませんでした！

ウラ ……き、今日は来てくれてありがとう（マネ）

徹也 わあ止めてください！

ウラ びっくりしたよね（マネ）

徹也 ホントお願いしますから！今日だけは、今日だけは本当に！幽霊にかまってる暇ないんですよ！！

ウラ あれ気づいてたの？

徹也 もうすぐここに人が来るんです！だから……！！

ウラ ああそれ来ねえよ。

徹也 え？

ウラ 実はお前に頼みがあつてな

徹也 ちよつと待って下さい来ないってどういうことですか？

ウラ 俺の成仏を手伝ってほしい

徹也 え、いやそれよりも……

ウラ 悩みか？恋の

徹也 ノリコさんが来ないってどういうことですか！！

ウラ これ、なんんだ？（手紙を見せる）

暗転

徹也 あ

一場

―教室

放課後、運動部の掛声が遠く響く。

一人勉強している徹也。

無数の幽霊の音が聞こえてくる。

幽霊の声が増す。

松村 暮井徹也！

教室に入ってくる松村。

声が止む。

徹也 先生

松村 今日も残って勉強か。って言ったら居残りみたいか？

徹也 はい

松村 お前は年中だもんな

徹也 はい

松村 息苦しくならないか？そんな勉強ばっかして

徹也 やりたくやっってるんで

松村 いやあでも疲れるだろう

徹也 疲れませんよ

松村 んー？んーそうか

細木（声） はあああああああ！！

しばし沈黙。

松村 ああ、この前お父さんと話してな。お前が勉強がんばって

るって・・・

細木（声） きえええええええええ！！

松村 うるさいぞー細木ー

徹也 父は何か言っていました？

松村 ん？

徹也 僕のこと

松村 おう、褒めてたぞ。お前が頑張ってるって

徹也 そうですか

松村 おう

徹也 ・・・・

松村 んーまあなんだ、倒れない程度にな

徹也 はい

松村 うむ、じゃあ頑張れ。おい細木ー

細木（声） ほおあああああああ？？

松村 徐霊ごっこなら他所でやれー

細木（声） いえあああああああ！！

松村出ていく。

秋月入ってくる。

秋月 おい徹也半額パン

徹也 (渡しながら) あ、すいません今日はあまり残ってなくて

秋月 なんだよコロッケか?…あ?焼きそばパンじゃねえかよ

徹也 はい

秋月 生徒会長選挙も落ちやがって

徹也 はい。去年の話ですけど

秋月 ったくよく。この前も町で不良にいちやもんつけられるし

よお

徹也 またですか

秋月 気に入らねえとか言って絡んできてよお

徹也 そしたら?

秋月 あ?ああ軽く小突いたら逃げてったよ

徹也 はは

秋月 軽くのつもりだったんだけどなあ。でも鼻血たらしてたか

らなあ

徹也 加減してあげて下さいよ

秋月 ったく学校の中でも外でもだぜ?おめえが生徒会長なっ

てくれりゃあ俺もちっとは楽になったのによ

徹也 すみません

秋月 やたら不良に絡まれんだ俺。まあ見た目こんなだからし

ようがねえけどよ。ああそっだよ最近な、二年の変な野郎

が俺に……

細木(声) ひゃああああああ!!

秋月 うるせーぞ細木ー。(そでに向かつて)

細木(声) ばん!!ちよおおおおお!!

秋月 あんのやろっ……!!

秋月出ていく。

幽霊の声が聞こえてくる。

徹也 ……いい加減にしてください!

* * * (冒頭の場面に繋がる)

ウラ いい加減になって、まだ俺は何も頼んでねえぞ

徹也 頼んだじゃないですか。俺の成仏を手伝ってくれって

ウラ だから、具体的にお前に何をしてほしいのかを……

徹也 お断りです

ウラ きつつく

徹也 あなた達幽霊は、何かしら必ず頼みごとをしてくる

ウラ しょうがねえだろ?成仏できないのはこの世に未練があ

るからなんだよ

徹也 それはあなた方の都合です

ウラ そういうなって。だからこうして、恋の悩み相談に乗ってやっつてんじゃねえか

徹也 相談なんかしてません

ウラ つまりはお前に足りてないのはな、演出なんだよ

徹也 必要ありません

ウラ いるって演出は

徹也 あなたです

ウラ ……何が？

徹也 あなたの協力は必要ないって言ったんです

ウラ すごい自信だな

徹也 あなたが成仏できない理由はなんですか

ウラ ウラさんだ

徹也 誰ですか

ウラ 俺だよ。幽霊だからな。うらめしやくのウラさんだ

徹也 ……何だっついていいですけど、僕は成仏できない理由を聞いてるんです

ウラ いやだからな、俺はお前の恋を叶えてやりたいんだよ

徹也 答えになつてませんよ

ウラ 俺の成仏には必要なんだよ。なあ、俺たちは死んじまつてんだぞ。お前みたいなやつに頼るしかねえんだ

徹也 なら霊媒師やら徐霊師やらのところに行つて下さい

ウラ 紹介してくれよ

徹也 そんな知り合いいません

ウラ ほら

徹也 僕は幽霊が見えるだけで、幽霊をどうしようとして人間

じゃないんですよ。言ってることわかりますか？ウラさん

ウラ 名前で呼んでくれた……

徹也 気持ち悪いですよ

ウラ だがお前には俺が必要だぞ、徹也

徹也 名乗った覚えはありませんけど

ウラ ここに書いてあった。

前略 我、汝にすべき話あり。故に、汝に相見ゆることを

欲す。願わくば放課後、三年三組の教室にて待て。敬具……

これのどことが恋文だ！？

徹也 ぼ、僕は僕なりに想いを込めたつもりです！

ウラ お前いくつだ？

徹也 18です

ウラ 何年だ？

徹也 高校3年です

ウラ そうじゃねえいな歴を聞いてんだ

徹也 イナイレキ？

ウラ 彼女いない歴だ。何年だ？

徹也 ……さ、3年です

ウラ 本当は？

徹也 ……18年です

ウラ ……はあ

徹也 ほ、ほっといて下さい！

ウラ いやほっとけねえよ。恩には報いる。必ずお前を、この子の彼氏にしてやる

徹也 ……彼女、いたことあるんですか？

ウラ いた……ような気がする多分

徹也 曖昧じゃないですか

ウラ 幽霊ってのは大抵死ぬ前は忘れちゃまってるもんなんだよ。

だが覚えていることもある！さあ練習だ

徹也 練習？

ウラ 告白の練習だ。さつきみたいな調子じゃあ成功するもんもしねえからな。いくぞ

徹也 え？

ウラ 徹也君、何？話って？

徹也 え、あ、あの、ぼ、僕と…

ウラ ちっがーう！

徹也 ええ？

ウラ たどつたどしいんだよお前は。練習なんだからもつと

自信もってやれ

徹也 自信…

ウラ そうだよいくぞ

ウラ 徹也君、何？話って？

徹也 ぼぼ、僕と…

ウラ 違う！

徹也 おお、俺と…

ウラ 一人称じゃない！

徹也 僕と！

ウラ そう！

徹也 僕と付き合ってください！

ウラ ……ま言えりやいって問題でもないんだけどな

徹也 そんな

ウラ だから言ったろ？お前に足りないのは演出なんだ

徹也 演出？

ウラ おう。いかに告白を演出できるかによって成功するか否かが決まるんだ

徹也 演出…

ウラ いくぞ

ウラ 徹也君、何？話って？

徹也 えと……うん。これ（何か差し出すジェスチャー）

ウラ わぁーい。何？これ？

徹也 花束、のつもりですけど

ウラ ……

徹也 ……ウラさん？

ウラ ……きもちわるい

徹也 えええ？

ウラ え？ちよつと待って花束？・・・うわあゝ（寒気）

徹也 何なんですかあゝ。ウラさんが演出っていうからあ！

ウラ にしたってなー花束ってお前・・・いやあゝ（寒気）

徹也 ・・・いいですよ！もう構わないでください！

ウラ そうはいかねえよ

徹也 馬鹿にされるくらいなら協力なんて要りません！成仏の手伝いだっつてしません！

いじける徹也。

ウラ はあ・・・

ウラさん、いきなり後ろから抱きしめる。

ウラ 悪かった・・・

徹也 え？ちよつ・・・何するんですか！？

ウラ 本当は俺、お前のが好きなんだ・・・

徹也 えええ！？

ウラ どうしてもお前を助けたくて・・・でもうまくいかねえんだ・・・！

徹也 ちよ・・・あの・・・

ウラ 幽霊じゃ・・・だめかな？

向き合う二人。

ゆっくり近づいていく二人のくちびる。

寸前のところで止めるウラさん。

ウラ どうだ徹也！

徹也 ・・・へ？

ウラ 必要なのは、演出なんだ！

徹也 ・・・わかったような気がします・・・！

ウラ よしやってみよう！

徹也 はい！

ウラ 徹也君、何？話って？

徹也 ・・・

ウラ 徹也君？

徹也 ・・・いじわるなこと聞くんだな、キミは・・・

ウラ え？

徹也 放課後の教室に女の子を手紙で呼び出す。そんなのもう、意味は一つしかないじゃないか・・・

秋月入ってくる。

徹也

いつも無理難題を押し付けてくるキミも、僕の都合なんかお構いなしにあっちこっち引っぱり回すキミも、なんだかわいくて、すごく魅力的だよ

秋月
・・・

徹也 それとも本当に何もわからずここに来たの？「貸したノ
トを返して」とか？それなら机の中に入ってるよ

秋月、机をあさると中から花束。

秋月
・・・！！！！

徹也 好きだ。世界中の誰よりも、君のことが

振り返る徹也。

目と目が合う徹也と秋月。

徹也
・・・デジャブ？

間

徹也 ああの、秋月さん・・・

二歩近寄る徹也。

二歩下がる秋月。

徹也 あ、あの・・・。ウラさん
ウラ
・・・え？

徹也 何笑ってるんですか？

ウラ
・・・っ、いや、大丈夫だって。誤解ならすぐ解けるって
徹也 無責任過ぎますよおそなの。秋月さん違うんです

秋月 しばらく俺に話しかけんな

徹也 違うんですよー

細木(声) きええええええええええ！！

細木登場。

細木 ちよつと待ってくれ。いくら君の頼みとはいえ、僕の体を

乗っ取るなんてしないでくれ。(誰もいない方に向かって)

やや、番長

ウラ 番長って？

徹也
・・・秋月さんは、見た目も中身もアレなので、みんなか

ら番長と呼ばれているんです

細木 そうでしたか生きておられましたか。うふふ(秋月に近づ

く)

秋月 うせる変態それどころじゃねえ

秋月に絡む細木。

ウラ
徹也
でこいつは何だ？
ただの変態です

細木 (秋月に) そんなことを言って、守護霊に恥ずかしくないのですか

ウラ 守護霊とか言ってるぞ

徹也 幽霊が見えるらしいです

ウラ お前と同類じゃねえか

徹也 やめて下さい。僕には幽霊が見えるので、こいつに幽霊が見えてないことがわかります。こいつは二年の細木。自称

霊能力者で、その他もろもおかしい、とどのつまりが変態です。誰とも会話しないんですが、なぜか秋月さんにだけはいつも絡んできてます。

細木 私はこの耳で聞きました先程——！！

徹也に寄る細木。

細木 ノリコさんの名が口にされるのをこの教室から聞きましたノリコさんとは今日も私がポルターガイストについて熱い議論を交わしたあのノリコさんですか！？(小声)

ウラ おいおい

徹也 ・・・そうだよ

細木 やはり！！

ウラ ええ！？

細木 やはりそうでしたか番長！！

秋月 あ？何の話だ

ウラ え、だってあいつ誰とも会話しねえんだろ！？

徹也 ・・・ノリコさんはオカルトマニアなんです

秋月 寄るな変態

細木 大丈夫皆まで言わずとも！私は全てを理解しています

秋月 (徹也を見てから) ち、違う！あいつが一方的に、俺にそ

んな気は全くない！

ウラ でもその子がオカルトマニアならお前だって幽霊の話で

徹也 僕は幽霊が見えることを人に話したことはありません

ウラ 何でだよかっこいいじゃねえか

徹也 そんな、僕はあいつと同じ扱いは嫌ですよ

細木 アーッ！！！！

一同しばし沈黙。

細木 夜の旧校舎には、近づいてはいけない・・・夜の旧校舎には、近づいてはいけない！

ウラ 今度は何だ？

徹也 今の校舎に移転したところからの噂らしいです。夜の旧校舎に幽霊が出るって

ウラ 出るのか

徹也 わかりませんが、出てもおかしくないんじゃないですか

ウラ そうか・・・わかったそれでいこう！

徹也 え？ちよっとウラさん！？

出ていくウラさん、追う徹也。

細木 旧校舎の霊が・・・旧校舎の霊が・・・番長！！
秋月 しつけえな付いて来んな！

秋月、細木出ていく。

* * *

教室に松村、暮井が入ってくる。

松村 すみません何度も

暮井 いえいえ。しかしこの教室はよくもまあ次々と蛍光灯が切れるもんですねえ

松村 いや本当に、いっぺんに点いたためしがない

暮井 ああ、梯子を忘れて来ました

松村 適当に椅子とか机を踏み台にしてもらっていいですよ

暮井 ははは、この席に座っている不幸な生徒さんはどなたなんですかねえ

松村 ・・・・徹也です

暮井 ・・・・

松村 徹也は、息子さんは、本当に頑張ってますよ、暮井先生

暮井 私は・・・ただの業務員です。松村先生

松村 ・・・・

暮井 ・・・・工具を少し忘れてきてしまったみたいです。この年

になると物忘れがひどくて困りますなあ

松村 ・・・・そのようですね

暮井 ・・・・取ってきます

松村 ・・・・はい

暮井、はける。

松村、はける。

二場

―旧校舎

徹也、ウラさん登場。

ウラ それは俺がまだ生きていた頃、そう、この旧校舎に通って
いたときの話だ……。夜な夜な音楽室からシヨパンを弾
くピアノの音が聞こえてくるという妙な噂がたった……。
俺はどうしても確かめたくなくて、夜の学校に忍び込ん
だ……。そこで、何を見たと思う……。?
徹也 天井から滴り落ちる血がピアノの鍵盤を叩き、シヨパンを
弾いていたんですって？
ウラ お前ミもフタもないな
徹也 小学生の時、学校の怪談という本で読みました
ウラ 引き出しあるじゃねえか
徹也 オカルトと怪談は違います
ウラ ちゃんとカメラ持ってきたか？
徹也 インスタントですけど
ウラ ーまあ撮ってすぐベーーーーって出てくるアレだったらベス
トなんだけど、それで我慢すっか

徹也 思ったんですけど、ウラさんを撮るっていうのはダメなん
ですか？
ウラ いいのか？ピースとかすんぞ俺？めっちゃカメラ目線だ
ぞ？全然心霊写真っぽくねえぞ？いいのか？
徹也 でも、旧校舎は立ち入り禁止なんですよ
ウラ バレなきやいいんだよ
徹也 でも……。正直不安です
ウラ 何がよ？
徹也 そもそもこんなことに意味があるのか……。
ウラ あるに決まってるだろう。心霊写真をバツシヤバツシヤ撮っ
て、その子のとこに持ってくんだよ
徹也 だからそれに意味があるのかどうか疑問なんです
ウラ 偉そうに……。
徹也 何ですか……。?
ウラ 愛しの彼女の趣味はなんだ？
徹也 ……オカルトマニアです
ウラ お前の特技は？
徹也 ……幽霊が、見えること？
ウラ ところがお前はそのことを？
徹也 誰にも話してません
ウラ その子にすら話してない。それどころか？
徹也 ……え？
ウラ そう！まともに会話したことすらない！

徹也 ……

ウラ 幽霊が見える男、好きな子はオカルトマニア。こんな無敵のシチュエーションなのに、微塵も生かしていない。そんなお前が一步踏み出すには、それなりのきっかけが必要なんだよ

徹也 それで、心霊写真ですか？

ウラ おうよ。「なあ見て見て。俺心霊写真持ってたんだ。え？増田さんってオカルト好きなの？実は俺幽霊が見えるんだ。今度一緒に自殺者の霊を慰めにいかない？」完璧じゃねえか

徹也 穴だらけですよ

ウラ この完璧な策を成功させるためにも今日写真を手に入れることが非常に重要になるわけだ。がしかし、問題が一つ。なんであいつらがいる？

細木（声） ばん！！ちよおおおおおお！！

秋月、細木登場。

秋月 うるせー！近え！

徹也 秋月さん？

秋月 ……おう

徹也 どうしたんですか？

秋月 いや、どうってこともねえ

ウラ どうってこともなく夜中に旧校舎にくるのか？

細木 夜の旧校舎に近づいてはいけない……夜の旧校舎に、近づいてはいけない……あああああああ！！

一同、細木を見る。

細木 また一人出てきてしまった……彷徨える亡者が、安らぎ

と、慰めと、道連れを求めて！番長のところへ！！

秋月 お、お前、幽霊退治に来たんだってな

徹也 え？誰からそんな……

細木（徹也に）彷徨える者たちを軽視してはいけない今すぐお止めになるべきさもなければ私が力になりましょう！！

徹也 いや別に僕は……

細木 私は聞いたあなたの言葉独り言！幽霊、旧校舎！すでに取り憑かれている！彼らは狡猾。死して心を失いなお彷徨っているヒタリヒタリ。そら番長のうしろにも！

秋月 ……！！（驚いて振り向く）

ウラ 失礼な奴だな

細木 夜の旧校舎には近づいてはいけない……夜の旧校舎には近づいてはいけない……（ブツブツと独り言）

秋月 べ、別に幽霊とかそんなもん信じちゃいねえけどよ、なんか面白そうだから付き合ってやるよ幽霊退治。

徹也 だから、僕は退治するわけじゃ……

秋月 徹也・・・

徹也 はい？

秋月 お前の、アレだ、告白。・・・あのときは俺も気が動転し

ててな、何っついていいかわかんなかったけど・・・お前
が嫌いなわけじゃねえんだ・・・ただ・・・

ウラ 徹也、ごめんな。さすがの俺も罪悪感を抱かずにはいられ
ない

徹也 ・・・・やめて下さい。余計哀れになるんで・・・

細木 さあお二方！しかしされども！ここまで来てしまったか

らには！罪もない人々を亡者から救うべく旧校舎の中

へ！いざ！！

細木はける。

ウラ 徹也、旧校舎の入口ってどっちだ？

徹也 ・・・・秋月さん、こっちです

秋月 おう

三人、細木とは反対側にはける。

細木戻ってくる。

細木 こっちだ！！

三人を追ってはける。

* * *

加藤、愛原、滑肌、木林登場。

加藤以外の誰か、袋から菓子や酒を取り出し配る。

加藤 かんぱーい

三人 かんぱーい

加藤 ・・・・この前な！

三人 はい！

加藤 校長室に呼び出された

三人 おお！

加藤 とうとう年貢の納め時がきやがったと、俺は思った・・・

ところが校長が何を話したかってえと・・・

三人 ・・・・

加藤 寝て覚えてねえ

三人 おお！

加藤 かんぱーい

三人 かんぱーい

加藤 ・・・・この高校に通っている俺の彼女

愛原 彼女！

滑肌 彼女？

木林 彼女！

加藤 ……にしたいと思っっている女の子の友達の女が話してい

全員否定。

るのを立ち聞きした話だが

愛原 彼女にしたい女の子！

細木（声） はああらさでおくべきかあああああああ！！

滑肌 の友達の話？

木林 を立ち聞き！

四人、怯えて隠れる（電気も消す）

加藤 この旧校舎には、幽霊が出るらしい……

徹也、ウラさん、秋月、細木登場。

三人 ……ぶっ、わははははははは

加藤 怖え……

秋月 だからうるせえってんだお前は！ど、どうだ徹也、ここは

間

ウラ いねえなあ

加藤 ……出るわけない！

愛原 出るわけない！

徹也 いませんねえ

滑肌 出るわけない！

秋月 なんだよつまんねえなあ。もう帰るか？

木林 出たら怖い！

ウラ 徹也、これ

加藤 かんぱーい！

徹也 秋月さんちよつと

三人 かんぱー……

秋月 あ？ど、どうした？

細木（声） うらめしやあああああああ！！

加藤 何かいるな……

四人、驚く。

愛原 何か！

加藤、三人を指さしていく。

滑肌 誰か？

それぞれ否定。

木林 あるいは……

最後に自分を指す加藤。

加藤 とにかく……逃げよう……

四人、暗闇のなか出口に向かう。

秋月 へっ、どうせどっかの馬鹿が置いてったんだろ

徹也 飲みかけ、食いかけてですか？

ウラ 酒もまだ冷えてるしな

秋月 お、○型だったんだよ全員。おおざっぱだからな○型は

徹也 レシートの日付、今日になってますよ

秋月 じゃあ今日来て今日帰ったんだ。○型はおおざっぱだから
なあ

秋月、加藤ぶつかる。

秋月 うわあああああああ！！

加藤 うわあああああああ！！

徹也、電気を点ける。

一同、啞然。

秋月、加藤、ハツとなる。

秋月 んだてめえ！

加藤 あんだこらあ！

メンチを切る二人。

ウラ 誰だよ

徹也 わかりませんよ。産業高校の制服着てますけど

ウラ ああ、あの不良高校か。Yシャツ変わったなあ

秋月 てめえ、幽霊か

加藤 てめえこそ、幽霊じゃねえだろうな

秋月 俺が聞いてんだ

加藤 俺だって聞いてんだ。幽霊ならそう言え

秋月 お前こそそうならそう言え

加藤 お前こそそうならそう言えそう言っといてくれると助かる！

徹也 秋月さん、あいつらは幽霊じゃありません

秋月 あ？そうか。・・・ちっ、つまんねえな

加藤 (仲間3人に) あいつらは幽霊じゃねえ

三人 おお

加藤 おい(三人に促す)

愛原 (徹也ににじり寄る) 愛原だ

徹也 え？

愛原 愛してるの愛で愛原だかわいいからってなめんなよ！

徹也 わかりました！

滑肌 (徹也ににじり寄る) 滑肌だ。スベスベの肌と書いて滑肌

だ肌ざらざらだけど滑肌だ文句あつか！

徹也 ありません！

木林 (徹也ににじり寄る) 木林だ。木の林と書いて木林だコバ

ヤシじゃねえぞキバヤシだ！もし間違えやがったら・・・

徹也 気をつけます！

加藤 (徹也ににじり寄る) 加藤だ！

徹也 はい

加藤 何で俺だけ普通の名前 (落ち込む)

三人 加藤さん

ウラ 徹也

徹也 はい

ウラ 何だっていいけどよ、心霊写真早く撮らねえと

徹也 そんなこと言っただって、あんな不良相手にどうしろってん

ですか

細木 不良 . . . !

加藤 おいてめえら！

徹也 はい！

加藤 何しに来やがった . . .

ウラ 心霊写真撮りにだよ！

徹也 いえ、何しにと言いますか . . .

加藤 ここは俺たちの縄張りだ。さっさと帰んねえと、げんこつ

でいい子いい子してやんぞ

にじり寄る四人。

細木 不良 . . . 不良 . . . ば、番長おおおおお！

徹也 そ、そうだ！秋月さん、こいつらどうにかして下さい！

秋月 え？

徹也 秋月さんなら、こんな奴ら楽勝ですよ

秋月を押し出す徹也。

四人 ああくん？

秋月

加藤 何だてめえ、あん？

秋月 て、てめえら、どっから来た？

徹也 産業高校ですよ。よく喧嘩してるって言ってたじゃないで

すか

秋月 お、おう

四人

秋月

徹也 秋月さん！

加藤 なんださっきからてめえ！(徹也に掴みかかる)

徹也 うわっ！あ、秋月さん！

秋月

加藤 なんだてめえ！

徹也 ひい

ウラ ったく、たいした番長だよ

秋月 ? な、なんだ! ?

ウラさん、秋月を掴んではける。

加藤 言ってもわかんねえみてえだな

加藤、徹也を投げ飛ばす。

加藤 おう、ちよつとわからしてやれ

徹也を取り囲む三人。

愛原、徹也を掴み上げ、拳を振り上げる。

徹也 う、うわあ！

愛原にドロップキックをあげせる秋月。

愛原 ぐわあああ！

加藤 な、なんだてめえ！！

徹也 秋月さん・・・？

秋月・ウラ・・・へへ。よっしゃあ！ウラさんと番長が合体して、裏番長つてところかなあ。徹也、あぶねえからちよつとさがつてろ

加藤 くそつ、てめえらやつちまええ！

—殺陣—

不良たちが逃げ出すまで。

秋月・・・あれ？俺は今まで何を？

徹也 すごいですよ秋月さん！あの不良たちをたった一人で倒しちゃうなんて

秋月・・・は？

徹也 秋月さんの喧嘩初めて見ましたけど、こんなに強いなんて知りませんでした！

秋月 お、おう！あんなの、いつものことだからな

ウラ やあすごかったすごかった。じゃあ徹也、撮影再開といくぞ・・・って、どうした徹也？

徹也 なんか、急に寒気が・・・

細木 夜の旧校舎には近づいてはいけない・・・夜の旧校舎には近づいてはいけない・・・

秋月 どうかしたのか、徹也

女子生徒の霊が現れる。

ゆっくり振り返る徹也、ウラさん、秋月。

一同 ぎゃあああああああ！！

逃げ出す徹也、ウラさん、秋月。

ウラさんを掴む幽霊。

細木　・・・え？い、いかがされました皆さん！皆さん！！

追ってはける細木。

ウラ　ぎゃーっ！た、たつけて下さい！！の、呪われるう！！
ちくしょーっ！！お、お前、放せー！！

幽霊、ウラさんを放す。

逃げ出すウラさん。

幽霊
・・・

三場

—学校

教室、松村と徹也。

松村 ったく、何だって旧校舎になんか。ましてやお前が
徹也 すみません

松村 一応立ち入り禁止なんだし、ヘタすれば不法侵入にだって
なるんだぞ

徹也 その、冒険心といえますか

松村 まあ何事もなくてよかったがな

徹也 はい

松村 うむ。しかし徹也、なんでそんなににこにこしてるんだ？

徹也 はい？

松村 なんだか楽しそうだぞお前。いつもしかめっ面ばかりして
るくせに

徹也 そうですか？・・・そうかもしれませぬ

松村 まあそれに関してはいいいことだな。よし、もう行っていい
ぞ

徹也 はい、ご迷惑おかけしました

松村 うむ、ああそうそう、お父さんにもお礼言っとけ

徹也 はい？え？どういうことですか

松村 あれ言つてなかったか。実は旧校舎の取り壊しの話が進ん
でてな。それなのに最近、誰かが夜な夜な旧校舎に忍び込
んでるみたいだからって、危ないからお前のお父さんが見
回りに行つてたんだ。

徹也 ……

松村 そこでお前たちを見つけたらしくてな、大ごとにならない
ように取り計らつてくれたんだ。いやあしかし見つかった
相手がお前のお父さんで幸運だったな。だからちゃんと、
あとでお礼言っとけよ

松村はける。

* * *

ウラさん登場。

ウラ

え？なにになに？徹也どうしたって？ああ、旧校舎の霊か？
あんなもんもう全然怖くなかったぞ。・・・ちよつと違
うか。・・・怖いなんてあるわけねえだろ？俺は幽霊だぞ？
幽霊が幽霊にビビるわけ・・・っておわっ！？（徹也に気
づく）

び、ビビってなんかなかつたぞ俺。悲鳴とかも全然あげてねえし……

徹也
ウラさん……

ウラ いやあよかつたなあ何のお咎めもなくして。しかし本当に出るとはなあ、幽霊の俺もびつくりだよ。まあでもいるってわかつたんだし、次こそは、な？

徹也
……

ウラ ン？どうした？

徹也 ……ウラさんは、僕の兄を知っていますか？

ウラ お前の、兄ちゃん……

徹也 暮井克幸と言います。十八年前に亡くなりました。当時、兄は今の僕と同じ高校三年生でした。幽霊のウラさんなら、何か知っているんじゃないかと

ウラ ……知らねえな

徹也 そう……ですか

ウラ ……

徹也 兄は僕が生まれる前に亡くなりました。会ったこともありません。

ウラ ……

徹也 でも、兄は僕にとって、そして何より、父にとって……んな顔も見た事ねえような兄貴のことはほっといてよ、自分のことに専念しろよ。ほら、今夜こそは写真がっつり撮るんだろ？

徹也 すみませんウラさん。もう止めます。父にこれ以上迷惑をかけるわけにはいきません。兄のようになるため、これからは勉強だけを頑張ります。

ウラ はあ？何言ってるんだよ？んなもん……

加藤（声） うーっす

加藤、細木を掴み登場。

加藤 やつと見つけたあ。一人ぼっちで寂しそうだな。話し相手になつてやろうか？

徹也 あなたは……

加藤 聞いたぞ。お前、俺のノリコを狙ってるらしいじゃねえか

徹也 俺の？いや、誰からそんな……

細木 私は悟っていました！全てはノリコさんのため彼女を振り向かせるため！ならば！霊能力者のこの私が！ご協力を！

徹也 ……

ウラ ……んの馬鹿

加藤 話は簡単だ。今すぐ俺のノリコから手を引け

徹也 ノリコさんに彼氏はいないはずですが

加藤 うるっせーノリコは俺のモンだ。ごちゃごちゃぬかさねえで、てめえらひっこんでりゃいいんだよ

ウラ ようはこいつも片思いってことか？

徹也 今日はお一人なんですわね・・・

加藤 あいつらはあの野郎のせいでもまだ動けそうにねえからな

徹也 それなのに、よくもまた堂々と来れましたね

加藤 あ？・・・つははは！お前らの高校に番長なんて呼ばれてる奴はいねえらしいじゃねえか。あんときはたまたま、俺らの噂聞いて助っ人でも呼んでたんだらう？

徹也 ・・・・どこで聞いたか知りませんが、うちの秋月さんは

不良で知らない奴はいないほど有名ですよ

加藤 アキツキ？誰だそりや？どこの馬鹿から吹き込まれたか

徹也 知らねえが、そんな奴見たことも聞いたこともねえ

加藤 は？いやそんなはずは・・・

徹也 てめえみてえなやつのはつタリに騙されるほど、俺は半端な不良やってねえんだよ（徹也の胸ぐらを掴み上げる）

徹也 ぐっ

ウラ 徹也！

秋月登場。（加藤には死角になって見えない）

徹也 あ、秋月さん・・・！

秋月 ・・・・！！

加藤 さあ答えろ。ノリコから手を引くのか引かねえのか、どっちだ？

徹也 秋月・・・さん

秋月 ・・・・っ！！

細木 大変だ・・・非常に大変だ・・・！！

加藤 仕方ねえなあ。やっぱげんこつでいい子いい子してやらねえとわかんねえか・・・

ウラ 徹也！！

徹也 ・・・・っ！！

暮井登場。

暮井 あくすまんがねえきみ

徹也 父さん・・・！！？

加藤 ああ？なんだおっさん

暮井 また蛍光灯が切れたらしいんだが、どこの蛍光灯だか知らんかね？

加藤 んなもんねえよ。見せもんじゃねえぞ。さっさとうせろ

暮井 きみ、放しなさい。暴力はいけない

加藤 はあ？何言ってるんだおっさん

暮井 いいから、放しなさい

暮井、柔術的な技で加藤から徹也を引き離す。

加藤 何すんだよおっさん！

暮井 疲れないか？そんなに怒ってばかりで

加藤 はあ！？

暮井 今日は、とりあえず帰ってくれないかな

加藤 てんめ・・・っ（掴みかかる）

徹也 父さん！

加藤 ふざけんなよコラア！！（殴る）

徹也 父さん！！

加藤 なめんのも大概にしとけよおっさん！ああ！？

徹也 止めてください！ノリコさんからは手を引きます！約束

します！だからもう止めてください！！

加藤 ・・ちっ。はじめっから素直にそう言やいいんだよ。い

っちよまえに粹がりやがって。次ノリコに手え出そうとし
たら、今度こそただじゃ済まねえからな

加藤はける。

秋月、加藤に見つからないように隠れる。

徹也 父さん、ごめん、あの・・・

暮井 いいんだ。お前は何ともないな

徹也 ・・

暮井 ならいいんだ。うむ、それでいいんだ。また困った事があ

ったら父さんに言え。なあ？

徹也 父さん・・・

暮井 おおっと、蛍光灯を取り換えに行くところだった。じゃあ

な

徹也 父さんあの！夜、旧校舎に入ったのは、その、別に悪ふざ

けとかそういうのじゃなくてっ・・・その・・・

暮井 もういいんだ。何もなかったんだから、な？

徹也 ・・あの、でも・・・

暮井 うむ、じゃあな

暮井はける。

秋月 て、徹也・・・

細木 これは私に大いに非があります。正義感からあの男に向か

っていきましたが、このような結果になるとは・・・

ウラ 徹也・・・

徹也 なんでこんな・・・こんなはずじゃなかった・・・。僕は

一生懸命勉強を・・・なんで、父さんを失望させて・・・

秋月 徹也・・・

徹也 何なんですかももう！秋月さんは、この辺りで知らない奴は

いない、泣く子も黙る不良だとか言ってたくせに！さっき

は見て見ぬふりで！細木は訳のわからないこと考えて勝

手に余計なことするし！なんで・・・！（ウラさんを睨む）

秋月 徹也・・・

徹也 ・・

秋月、細木はける。

* * *

—回想—

暮井登場。

徹也 お父さん

暮井 おう徹也

徹也 今日、学校で書き初めあった

暮井 おお習字か

徹也 ううん、えんぴつ

暮井 そうか一年生はまだ筆じゃないのか

徹也 でも、でも、僕銀賞だった

暮井 そうか。そういえば、お前の兄ちゃんも習字すごかったぞ

徹也 ふーん

暮井 ずーっと金賞だった。習字なんて習ってなかったのになあ

小学校から中学校までずっとだ

徹也 すごい

暮井 ああ克幸は本当にすごかった。生徒会長だったんだぞ小中

高と。頭もすごく良くてなあ、どこいっても一番だった。ちよっと困ったことがあってもすぐ自分で解決するん

だ。父さんなんか何もしなくてよかった。あれなら東大も簡単に入れたなあ間違いなかった

徹也 トウダイ？

暮井 日本で一番頭のいい人が入る大学だ。克幸なら入れた

徹也 すごい

暮井 いったもみんなのリーダーでなあ人気者だった。かつこよ

かつたからなあ克幸は

徹也 兄ちゃんはかつこよかつたんだ

暮井 できないことなんか何もなかった。とにかくすごかった。

まだまだあるぞ克幸のすごいところは

徹也 ・ ・ ・ じゃあお父さん ・ ・ ・

暮井 ん？

徹也 僕は？

暮井 ・ ・ ・

徹也 僕はどうか？すごい？すごくない？

暮井 ・ ・ ・

徹也 かつこいい？かつこ悪い？

暮井、泣く。

徹也 お父さん ・ ・ ・ ?

* * *

松村登場。

徹也とウラさん、暮井と松村の会話が並行する。

松村 先生はこの高校の教師を辞めて、業務員になり

ウラ お前は、ひたすら勉強を頑張るようになったわけか

暮井 徹也に克幸の話をするのは止めました。遺品もすべて処分
しました

徹也 だから僕は兄さんの顔を知らない。覚えていない

暮井 むごい話です。私には克幸しか見えていなかった

徹也 それもしかたなかったんです。僕は兄さんに比べてはるか
に劣る人間だった

ウラ 親父さんが、業務員としてこの高校に残ったのは

暮井 教師というのは、人に何かを教える仕事です。私にはその
資格がない

徹也 兄さんがいたころは、父さんはきつと幸せだった。僕が父
さんを変えてしまった・・・

松村 鬼の暮井と呼ばれたあなたが？

暮井 ははは。鬼ですか。そう呼ばれていたこともありましたがね

松村 親しみを込めて呼んでいました

暮井 ・・・松村、お前はいい教師になった

松村 先生のご指導のおかげです

暮井 私には似ていないがな

松村 生徒と教師は似ないものです。子は親に似るものですが

徹也 あるいはそうかもしれませんが。でも兄には似なかった

ウラ ・・・

徹也 勉強は上の下、中の上。スポーツができるわけでもない。

ウラ 生徒会長選挙も落ちた

ウラ お前には幽霊が見える

徹也 それも僕にとっては欠点です

ウラ ・・・やっぱお前、親父さんと似てるぞ

暮井 ・・・うれしくないな

ウラ だからだよ

暮井 ・・・？

松村 徹也が好きでもないことを頑張ってしまうのは

暮井 そうさせてしまったのは私だ

徹也、暮井、はげようとする。

ウラ 徹也！

松村 私は、何とかしたいと思っています

徹也 僕は兄さんの代わりにはなれないかもしれない・・・

暮井 しかし徹也には、幸せになってもらいたい・・・

徹也、暮井、はける。

ウラさん、松村、はける。

* * *

秋月登場。

追って細木登場。

細木 番長・・・番長・・・！

秋月 うるせんだよ番長番長って・・・けつ、番長ねえ・・・。
くそ、めちやくちや恥ずかしくなってきた・・・。

松村登場。

松村 ん？おいお前たち、こんな時間まで残って何・・・

ウラさん登場、松村を掴んでハケる。

松村 うわっ、な、なんだ！？

* * *

松村 ようハツタリ番長にインチキ霊媒師

秋月 松村・・・？

松村 おい細木。ええこのインチキ野郎。金返せてかあ？まあ
金取ってねえからいいか、がはは

細木 な、なんのことでしよう？

松村 とぼけんなよ？お前幽霊が見えるとみせかけて実は見え
ねえらしいじゃねえか

細木 はやっ！？なな、何をおっしゃる！？

松村 お前ら全員、旧校舎で幽霊見て逃げ出してきたんだよな

秋月 なんだあんたがそんなこと・・・

松村 なあ細木？

細木 い、いかにも

松村 どうな幽霊だった？

細木 え・・・？

松村 ちゃんと見たんだよなあ？夜な夜なシヨパンを引く音楽
教師の霊を

細木 も、もちろん当然！忘れもいたしません！

松村 番長、本当はどなんだった？

秋月 ・ ・ ・

松村 へへ

細木 ・ ・ ・

松村 おい番長

秋月 なんだよ

松村 お前も本当は番長じゃねえな

秋月 ・ ・ ・

松村 ・ ・ ・

松村 どこで不良にからまれたどこで不良と喧嘩したってよ、嘘
ふりまいてハツタリかまして、なあ？

秋月 な、何ってんだよ
松村 嘘の上塗りつてのは怖いねえ。気づいた頃には後に引けなくなってるもんだからなあ

徹也登場。

秋月、徹也との出会いの回想。

徹也 何読んでるの？

秋月 あ？ただの格闘雑誌だよ

徹也 格闘技やってるの？

秋月 いや別にやってるわけじゃねえけど

徹也 でも、体がっちりしてるでしょ

秋月 ああ、まあ鍛えてっからな

徹也 すごいね。何かやってたの？

秋月 あーそういうんじゃないやねえけど・・・不良に、絡まれたりとか
かな

徹也 不良？

秋月 ああ、たまに喧嘩ふっかけられてきたりもすっからな。一応そのためだよ

徹也 すご。喧嘩なんてしたことないよ

秋月 まあ俺もたまにだけどな

徹也 例えば誰と？

秋月 あ？ああ、そりゃ、やっぱ産業とか、工業とか

徹也 不良多いつて言うもんね

秋月 まあな。負けたためしねえけど

徹也 すごいね

秋月 まあ、鍛えてっからな

徹也 じゃあさ、たとえば・・・

声フェードアウト。

徹也はける。

松村 半端なヘタレやっていると、いざ本物が出てきたときに何も

できなくなるんだよ。お前みたいにな

秋月 ……

細木 ……私には、忘れられない人がいるのです

松村 ……

細木 もう、この世にはいないあの人。どうしてももう一度会って、言いたいことがあるのです・・・

松村 霊媒師・・・まともに話せたんだな・・・

松村 まあ理由はどうあれだ。恥ずかしがんなよお前ら

秋月 ……？

松村 俺は何も嘘やハッターをかますことを悪いなんてこれっ

ぽっちも思っちゃいない。ただそういう自分を正面から見ろって言うってんだ

秋月 正面から・・・？

松村 嘘ハツタリは、嘘ハツタリでしかない。でもそうやって虚

勢はって、大言壮語はいて生きてんのが、紛れもない本当のお前らなんだよ

秋月

細木

松村 かつこわりいけどな。そういうのだってアリだろ。何だっ

てやりきったもん勝ちなんだよ。せいぜいがんばれ。生きてるうちにな

松村はける。

秋月

秋月はける。

細木 番長・・・？番長！

細木はける。

ウラさん登場。

ウラ やっちゃったなあ勢いだけで。まあでも、どうにかなんだろ

ウラさんはける

松村登場。

松村 私は、何をしてたんだ・・・？

松村はける。

四場

―産業高校

秋月、徹也、ウラさん。

不良四人組。

上手、下手、それぞれから登場。

加藤　こりやどうということだ？番長さんよ

徹也　秋月さん、これはいったい・・・？

ウラ　いいから黙って見てろって。おもしろくなるぞ

秋月　てめえ、ずいぶんとウチの子分かわいがってくれたそうじ

やねえか。お礼がしてえんだよ

愛原　やばい

滑肌　この前の

木林　バケモノ

秋月　お前らも運がなかったなあ。よりもよって、この町最強の男、番長こと秋月様に目えつけられたんだからよ。・・・

徹也、悪かったな

徹也　・・・え？

秋月　俺はてつきり、お前は、俺のことが好きなんじゃねえかと

徹也　・・・

秋月　マスタノリコを振り向かせるために、わざわざ旧校舎に忍

び込んだんだってな

徹也　・・・

秋月　しようがねえな。譲ってやるよ。子分の恋路を邪魔するほ

ど、俺は野暮じゃねえ

徹也　・・・はい？？

ウラ　恋のライバルってのは、話が進むにつれて増えてくもんだ

秋月　話は簡単だ。今すぐノリコから手え引け。そして徹也の邪

魔をするな

愛原　やばい

滑肌　怖い

木林　前回全治二週間

加藤　・・・くつ、はははははは！ホラぶっこくなよ？このニセ

者が

秋月　なっ・・・！！？

ウラ　うっそ。マジでか

徹也　どういうことですか？

愛原　加藤さん

滑肌　加藤さん

木林　意味不明！

加藤　さつきからどうもおかしいと思ってた。こいつは、旧校舎

で会った野郎とは別人だ

愛原　なぜ？

滑肌 理由は？

木林 その心は？

ウラ 俺も知りたい！

加藤 教えてやろうか？それは、こいつが番長と名乗ったからだ！旧校舎でのやつは何と名乗った？そうだ裏番長だ！そこから導き出される答えそれは！こいつは！やつの弟だ！

秋月 ……

愛原 天才…

滑肌 ガリレオ・ガリレイ…

木林 レオナルド・ダ・ビンチ…

徹也 本当…ですか？（ウラさんに）

ウラ なわけねえだろ。と言いたいが、あながち間違ってもないから怖え…

秋月 おいおい徹也、心配すんな。奴は俺にビビって適当に作ってるだけだ。見てろ、あんな野郎一発で…ぶっ！？

秋月、加藤に殴られ倒れる。

徹也 秋月さん！

加藤 ほら見ろ。旧校舎の野郎ならこんなの簡単に避けたはずだ。え？そうだろこのニセモン！

加藤、さらに追い打ちをかける。

秋月 てめえ…

秋月のパンチ、軽くかわされる。
加藤、さらに殴る。

徹也 秋月さん！

秋月 馬鹿…殴らせてやってんだよ…簡単に勝つてもつまんねえからな…

加藤、さらに殴る蹴る。

徹也、助けに行こうとする。

ウラ 徹也！黙ってみてろ

徹也 ウラさん…何で…？

ウラ 何でってかい。そりゃ、見てりやわかる

加藤の激しい暴力。

秋月、倒れる。

加藤 はっ、とんだペテン師がいたもんだ。本物の影に隠れて、虎の威を借る狐ってか

秋月 ……

加藤 いくぞお前ら

秋月 待てよ……

加藤 ……!

秋月 ……へへ、いやホント、嘘の上塗りっつのは怖えなあ。

気づいたときには、後に引けなくなってやがる……

徹也 ……

秋月 でもなあ、それが俺なんだよ……引くも引かぬも自由だ

つてのに……自分で首絞めてりやあ世話ねえぜ……

加藤、殴る。

徹也 秋月さん!

加藤 話なげえな。何言ってるか全然わかんねえぞ?

秋月 しょせん俺はヘタレだ……。頭もわりい喧嘩も弱え……。

すげえ奴のマネなんか出来やしねえ……

加藤 わかってんじやねえかよ!

加藤、殴るが、秋月その拳を掴む。

加藤 ……!?

力で押し戻す秋月。

秋月 俺は俺でしかねえ。他人の代わりにやあなれねえ!やりき

るしかねえんだよ!

俺を、誰だと思つてやがる!!

思い切り殴る秋月。

吹き飛ばす加藤。

三人 加藤さん!

加藤 てん、めえ……!!

加藤、殴りかかるが、秋月に再び殴り倒される。

秋月 あらためて、番長、秋月だ。夜露死苦

三人 加藤さん!

加藤 何やってんだ!構わねえ……全員でたたんじまえ!!

細木 そこまでだ!!

細木登場。

細木 この喧嘩、不肖、わたくし細木が仲裁役をやらしていただ

こうかと思いやす。いかかがでしょう?

加藤 却下だ誰だてめえ

細木 ……え?

細木 すべて嘘です。私はノリコさんとお付き合いなどしていませんよ、ええそりゃあもう全く

一同 . . .

細木 考えてもみてください。ノリコさんの髪型はショートでしょう？うちの高校にB定食など存在しませんし、ましてやノリコさんの日々の細かなスケジュールなどが知るはずもありません。すべてはお二人のため、お二人を助けるため、私は泣く泣くあのような嘘をついたのです。 . . . おっと、止めてくださいお礼なんて。ただの善意なのでから

一同 . . .

細木 私には、忘れられない人がいました。 . . . 。一度も会ったことはありませんが、それでも画面越しに、彼女はその日あった色々なことを話してくれました。 . . . ! ああ、なのになぜ!? 突然私の前からいなくなってしまったのか。 . . . ! 404 not found ってなんですか!? 私にもわかるように説明してほしい!! . . . 彼女は天国に逝ってしまった。 . . . 好きだと告げる前に。 . . . 。しかし松村先生の言葉、そして番長の勇姿を見て気付きました! 私はもう振り返らない! これからは、ヘタレな自分を正面から見つめて生きていきます! さあ帰りましょう! 僕も帰ろうおうちへ帰ろう! あっはっはっはっは . . .

秋月 うおおおおお!

秋月、プロレスのアレ(ぐいと振り回してロープではね返ってくるヤツ)

秋月と徹也、戻ってきた細木にドロップキック。

ウラさんカウント、1、2、3、カンカンカンカーン。

徹也 秋月さん . . .

秋月 . . . 悪かったな徹也。俺は番長なんかじゃねえ。見ての通り、騙しとハツタリしかできねえ、ただのヘタレだ . . .

徹也 いいえ。秋月さんは、見ての通りすごい番長でした

秋月 . . .

徹也 めちゃくちゃかつこよかったです

秋月 . . . けっ

秋月、ヘッドロックをかける。

徹也 いっててて!!

秋月、はける。

徹也 ウラさん

ウラ どうした?

徹也 僕、ずっと気になってたことがあって . . .

ウラ なんだよ。恥ずかしがらずにいつてみ

徹也 旧校舎で・・・

ウラ おう

徹也 幽霊が出たとき、何で逃げたんですか？

ウラ ・・・・へ？

徹也 ウラさんも幽霊ですよ？なのに何で逃げたんですか？

ウラ ば、馬鹿言ってるんじゃないよ？ビビわけねえだろ？アレは、

あれだ、その・・・

徹也 ウラさんが前もって旧校舎の霊に被写体になってくれる

よう交渉してくれれば楽だったんじゃないですか？同じ

幽霊同士なんですから

ウラ 同じ幽霊同士って言うけどな、じゃあお前はおつかない兄

ちゃんに、「やあ、ちよっと写真撮らせてよ。だって僕た

ち、同じ人間だろ？」って言えんのか！？言えねえだ

ろ！？

徹也 だったらいっそ、やっぱりウラさんが被写体になってくれ

ればいいじゃないですか

ウラ いいのか？ピースとかすんぞ俺？めっちゃカメラ目線だ

ぞ？全然心靈写真っぽくねえぞ？いいのか？

徹也、はける。

ウラ ・・・・

ウラさんはける。

細木

あのー皆さん・・・私をお忘れではないでしょうか・・・？
寂しいですよ・・・？悲しいですよ・・・？新しいネット
アイドル探そうかなあ・・・ことん・・・ああ・・・

細木、はける。

五場

—教室

徹也、秋月、細木登場。

細木 え〜では、ノリコさんは誰のものか！朝まで生討論！

二人 イエイ！（拍手）

細木 え〜ノリコさんの彼氏候補にあがっているのは現在三人。

まあここにいる三人なわけですが

二人 ……ん？？

細木 ……私は気付いたのです目が覚めたのです。これからは

ノリコさん一筋でいかせていただきます今後ともどうぞ

よろしく

秋月 おいおい…

徹也 まあいいじゃないですか秋月さん

秋月 いいのかよ

徹也 恋のライバルは話が進むにつれて増えていくものです

まあ好きになっちゃったものはしょうがないよね〜。とい

うわけで、まず我々三人の立ち位置をはっきりさせたいと

思います。ノリコさんの彼氏の座にもっとも近い人間。は

い、私ですぬ〜なぜかと言うと…

秋月 お〜い

徹也 ははは

細木 ああああああああ！！

秋月 な、なんだ？

細木 ノリコさんが、私に手を振っている…

秋月 何！？

細木 ノオリコサア〜ン！！

細木はける。

秋月 ふざけんてめえ！！

徹也 あはは

秋月、徹也はける。

ウラ ……。

松村登場。

松村 あれ？徹也いないのか。まいったなあ。…ああ、君

ウラ ……

松村 お〜い。君だよ君。無視するな

ウラ ……え？…俺！？

松村 そうだよ他に誰がいる。伝言を頼まれてくれるか。暮井徹
也つて生徒が戻ってきたら……ん？

ウラさんに近づく松村。

ウラ ……あのく

松村 ……克幸？

ウラ え……？

松村 まさか……そんなはずはないが……うむ。いやすまな
いね。その、高校のとき死んだ友人に、君があまりに似て
いたもんだから

ウラ 昔死んだ、友人……

松村 いやあ……しかし本当に似てるなあ

ウラ すみません。先生の、名前は……？

松村 ん？先生か？地歴の松村だ

ウラ 松村……！？

松村 君の名前は？

ウラ え？……ああ、暮井です。……あつ

松村 暮井……？

ウラ いや、その……

松村 ははは、苗字まで一緒か。いやその親友もな、暮井つてい
うんだけど、こいつがすごい奴でなあ
ウラ あ、はは……

松村 勉強は恐ろしくできるわスポーツもできるわ、おまけに生
徒会長までやってるわで、いやあ……

ウラ 松村、先生は……

松村 うん？

ウラ その人と、親しかったんですか

松村 ああ、昔はこつぱずかしくて言えなかったけど、最高の親
友だと思つてた

ウラ そうですか

松村 暮井君、そいつと似てるからなあ、面と向かつて言つてる
みたいで恥ずかしいなあ

ウラ 俺もです

松村 うん？

ウラ あ、いや、こつぱずかしい話だなんて

松村 君がさせたんだろく

ウラ ははは。……松村先生は、なんで、先生になったんです
か

松村 ……そうだな、高校の時に、柔道やってたときの顧問だ
つた先生がいてな、鬼みたいに厳しかったが、人として尊
敬できる素晴らしい先生だった。その憧れからかな。私も
ああいう風になりたいと思つてね

ウラ そうなんですか

松村 実は、その恩師の息子で、親友の弟でもあった、暮井徹也
つていうのが、今ここの三年生なんだが、知ってるかい？

ウラ はい、一応

松村 うむ、そいつな、兄貴と自分を比べて、いつも悩んでたんだ。まあ私も、いろいろと思うところがあったし、なんとかしてやりたいと思ってたんだが、最近いきなり、なにか縛っていたものが解けたみたいに、楽しそうに笑うようになったんだ。いったい何があったのか・・・

ウラ

・・・

松村 おかげで、教師としての出番はなくなってしまったよ

ウラ きつと、本当は自分で前に進んでいける、強い奴だったんですよ、徹也は

松村 ああ、私もそう思う。いやしかし、長々と自分のことを話

ウラ してしまったな。君といると、また克幸と話ができているようで嬉しくてなあ。君、克幸の幽霊とかじゃないよな？
先生は、幽霊なんて信じてるんですか？

松村 わからないじゃないか。旧校舎にも、幽霊が出るって噂なんだろ？

ウラ ああ、それなら遭いましたよ。女子生徒の霊に。逃げようとしたら掴まれちゃって・・・まあビビってませんけど

松村 それはきつと、君が克幸に似ていたせいで、幽霊が勘違いしたんじゃないかな

ウラ え？

松村 その幽霊に心当たりがあつてね。克幸と仲のいい女子がい

んだ。石川っていうんだが、旧校舎の霊は彼女なんじゃないかと

ウラ イシカワ・・・

ウラさんはける。

松村 そういえば、下の名前をまだ聞いてなかったな。教えてく

れないか・・・あれ？

徹也、秋月、細木登場。

秋月 てめえノリコなんてどこにもいねえじゃねえか

細木 痛い。すごく痛い

徹也 先生

松村 おお、徹也

徹也 先生、もう時間ですか？

秋月 どうした？

徹也 三者面談です。俺だけまだなんです

松村 ここ、使うから。秋月、細木、悪いな

秋月 押忍！細木！

細木 押忍！

秋月 失礼します！

秋月、細木、はける。

松村 なんだ・・・？

徹也 先生、早くないですか？

松村 先生な、36になるんだ

徹也 え？・・・はあ。お若く見えます

松村 18年前は18歳だった

徹也 そうなりますよね

松村 でな、この卒業生だ

徹也 ・・・・え？

松村 お前のお父さん、暮井先生にもそうとうしごかれた。鬼つて呼ばれててな

徹也 ・・・・

松村 でも楽しかったなあ。勉強はだめだったけど、部活大好きだったし、生徒会なんかもやっててなあ。俺、副会長だったんだ

徹也 ・・・・

松村 お前に、克幸の話をしておこうと思う

* * * (照明などで時間の経過を表す)

教室を飛び出す徹也。

(教室とは別の場所) 秋月、細木登場。

細木 つまりです。オカルト好きなノリコさんとお近づきになる

ためのきっかけとして・・・

秋月 いや、だからな・・・

走ってくる徹也。

秋月、細木の周りを見回す。

秋月 おお、徹也終わったか？・・・どうした？

徹也 はあ、はあ・・・くっ

走ってはける徹也。

秋月 なんだあいつ・・・？

秋月、細木、はける。

暮井登場。

暮井 すみません遅くなりました

松村 いえ、こちらこそすみません。今日の三者面談は中止です

暮井 はあ、なぜ？

松村 克幸は、最高の親友でした。徹也も、私の大切な生徒です。
すみません

松村はける。

暮井 . . .

暮井はける。

―旧校舎（夜）

徹也、懐中電灯を持ち登場。
立ち止まって辺りを見回す。

徹也 . . .

秋月 どうりやあああああ！
徹也 ふべっ！？

秋月のドロップキックで吹き飛ばす徹也。
細木も登場。

秋月 くら！徹也！
徹也 あ、秋月さん！？

細木 と、私です
徹也 何してるんですか！？

秋月 抜け駆けかコラ
徹也 抜け駆け . . . ?

細木 いえ結構隠さずとも。すべてはノリコさんのため
秋月 心霊写真を撮って、それをきっかけにノリコと仲よくなる
うって魂胆なんだろう？

徹也 いや . . . あの . . .

秋月 俺たちも参戦させてもらう。この旧校舎ももうすぐ壊され
ちまうんだ。チャンスは残り少ねえ

細木 HAHHAHA。しかし番長インスタントカメラとは。手
抜きもはなほだしい

秋月 なんだと？なっ、お前それは！？

細木 （高性能デジタルカメラの性能をうんぬんかんぬん）
秋月 汚えぞ . . . !

細木 戦争と恋愛においては、あらゆる戦術が許される。貴様ら
は廊下の床板でも舐めろ、敗北者めがっ！

秋月 くっそおデジタルなんて持ってねえ。携帯もたったの80
万画素。だが心霊写真は鮮やかさじゃねえ。そうだろ徹也

徹也 秋月さん
秋月 どうした？

徹也 すみません。僕、一緒には行けません
秋月 あ？なんでだ？

徹也
・・・

秋月
・・・徹也？

細木
やや、この気配は・・・！

暮井
おおい。誰かいるのかー？

秋月
守衛のおっちゃんじゃねえか！やべえ！

秋月、細木はける。

暮井登場。

暮井
こらこらだめじゃないか。旧校舎は立ち入り禁止だぞ

徹也
・・・父さん

暮井
徹也・・・

徹也
父さん。これで最後なんだ。だから、見逃してほしい

暮井
・・・

徹也
僕は、兄さんと比べたたら、出来の悪い息子だったけど。

今も迷惑かけてるけど・・・

暮井
徹也・・・

徹也
どうしてもなんだ。見逃してほしい

暮井
・・・

徹也
今度はかばってくれなくていいよ。先生には、僕が自分で

頭を下げに行く

徹也はけようとする。

暮井
・・・徹也

徹也
・・・？

鍵を渡す暮井。

暮井
入りたい教室があったら、好きに入れ

徹也
・・・

徹也はける。

秋月、細木もどってくる。

秋月
守衛のおっちゃん・・・あの・・・徹也のこと、見なかつたことにしてくれねえっすか？いや、あいつもばかじゃね

えから、旧校舎に入っちゃ悪いってころぐれえわかつてる

んすよ。でも、愛する者のためっつうか、一途な奴ってい

うか・・・

細木
戦争と恋愛においては、あらゆる戦術が許されるっす！

秋月
お前黙ってるろ！

暮井
君たちは、徹也の友達か？

秋月
あ、はい。え？徹也？

暮井
そうか

暮井はける。

秋月 ……なんか、見逃してもらえたっぼいぞ？

細木 恋愛の勝利っス！

秋月 ところで、徹也どこ行った？

辺りを見回した後、顔を見合わせる秋月と細木。

秋月 あのやろっ……！

二人、走ってはける。

* * *

ウラさん登場。

舞台上でしばし沈黙。

徹也登場。

徹也
ウラさん

ウラ おお、徹也、どうした？…アレか？心靈写真撮りに来たのか？なんだよお前、俄然やる気になってんじやねえか。

徹也 いやそれでこそ、俺が協力した甲斐があったってもんだ
…
…

ウラ まあなんだ。最初に俺、お前に頼み事があるって言ったん

だけど、あれもう大丈夫になったんだ。だからお前にくっついてく理由もねえし、このまま成仏できそうな気がするから、だから…

徹也 違うよ…

ウラ ……ん？

徹也 僕を助けるためじゃないんだ。成仏できないのは、もっと別の理由があるんだよ。兄さん

ウラ ……

徹也 兄さんは、父さんや、兄さんのことを言い訳にして、いつまでも前に進めない僕を助けにやってきてくれたんだよね。…でもそれだけじゃないんだ。兄さんには、まだ

忘れてることがあるはずだよ…

ウラ ……

徹也 松村先生から教えてもらった。兄さんのこと…

松村登場。

場面はウラさんの学生時代へ。

松村 うーっす。よう克幸

克幸 松村

松村 あいかわらず狭い生徒会室だなあ。ほい、土産（焼きそばパンを渡す）

克幸 なんだよお前、部活サボリか

松村 んなわけねえだろ。これからだよ

克幸 じゃあただの暇つぶしか

松村 なんだよせっかく来てやったのに

克幸 ……松村

松村 ん？

克幸 そういや最近、出るらしいな

松村 出る？

克幸 夜な夜な音楽室からシヨパンを弾くピアノの音が聞こえ

てくるらしい……。俺はどうしても確かめたくなくて、

夜の学校に忍び込んだんだ……。そこで、何を見たと思

う……。？

松村 天井から滴り落ちる血がピアノの鍵盤を叩き、シヨパンを

弾いていたんだっけ？

克幸 お前ミもフタもないな

松村 小学校のとき学校の怪談って本で読んだ

克幸 あそう

松村 っつかし遅いな

克幸 別に書記がいなくても話し合いはできるからいいけどな

松村 ん？

克幸 ん？

松村 ……何言ってるんだお前。俺は柔道部の連れの話をしてん

だぞ？

克幸 ……おう。わかってるよ？

松村 ……かわいいなあお前（絡む）

克幸 やめる気色悪い！

松村 まあ保健委員は忙しいからなあ

克幸 誰も石川の話なんてしてねえよ

松村 ん？俺今保健委員長の話してんだけど

克幸 ……

松村 可愛過ぎるなお前（絡む）

克幸 だからあ！

暮井 入ってくる。

暮井 松村あ。なにやってんだ

松村 お、押忍！

暮井 なんで道場に行かない？

松村 すみません！雑談してました！

暮井 ……お前今日筋トレ2倍だ

松村 押忍！

暮井 克幸、生徒会長がなにやってんだ

克幸 すみません。先生

暮井 おお、しつかりな

暮井 はける。

松村 やっちまったあ・・・

克幸 松村ここ来すぎなんだよ

松村 副会長だぞ？

克幸 用もないのに来るだろうが

松村 しつかしな、学校の中に親父がいるってヘンな感じしねえのか？

克幸 別に

松村 鬼だぜ？

克幸 そうらしいな。柔道部は大変だ

松村 他人事かよ。自分の親なのに

克幸 学校にいるときは生徒と教師だよ

松村 そうかい。じゃあ俺行くわ

克幸 おう、がんばれ

松村、出たところで石川と会う。

松村 おう、石川。克幸ずっと待ってんぞ？

克幸 松村！！

松村 じゃあな

徹也と松村の場面へ。

松村 用があってもなくても感じてたなあ。俺はいつも克

幸とだべってた。そして俺以上に、克幸は石川と一緒だった。付き合ってたなかったみたいだけど、あれは相思相愛だったな。誰の目にもあきらかだった。さすがにちよつと羨ましかったかな。まあとにかく楽しかった。楽しくて仕方なかった・・・

徹也

松村 でも、石川は重い病気にかかり、入院しちまった・・・

過去編へ。

松村 よう、克幸

克幸 よう・・・

松村 ー？また小難しい医学書なんか広げてんのか

克幸

松村 どうだ？なんか参考になることでも書いてあったか？

克幸 さあ、どうだろ・・・

松村 まあお前なら本当になんとかできるかもな。頑張れ

克幸

松村 なんつっても全国統合学力模試、通称統ガクで一ケタの番数をとる男だもんな。応援してっからよ、な？

克幸 意味ねえんだよ・・・

松村 ン・・・？

克幸 意味ねえんだよこんなもん読んでたって！いくら頭使ったところで、あいつを治してやれるわけでもねえ！薬一つ渡してやれねえ！俺じゃああいつを助けらんねえんだよ！！

松村 ……

克幸 ……悪い。八当たりだ…

松村 見舞いには行ったのか？

克幸 ……ああ

松村 石川は何て？

克幸 学校に、戻りたいって…

松村 お前は？

克幸 俺は…学校で待ってるって…

松村 だったら待っててやれよ。お前が待ってるって言ったから、

あいつ頑張ってるんだろ？な？

克幸 ……ああ

現代編へ。

松村 でも、いくら待っても石川は戻ってこなかった…。見てらんなかったなあ、あの頃の克幸は。それでも学校は毎日来てたし、生徒会の仕事もしっかりこなしてた。敵わないよあいつには。俺も石川が一日も早く学校に戻って来れるようにって、そればかり思ってた…。だけど…

過去編へ。

松村 克幸！！

克幸 ……？

松村 病院から…石川…やべえって…！！

飛び出して行く克幸。

松村 克幸！！

現在編へ。

松村 ひどい雨の日だった…。克幸は学校を飛び出して行って…

走ってくる克幸。

松村 病院に行く途中、車にはねられて死んだ…
徹也 ……

松村はける。

徹也 兄さんが死んだその日、石川さんも亡くなったって・・・
ウラ ・・・
徹也 松村先生が見せてくれた卒業アルバムで、兄さんの顔を見
たんだ・・・
ウラ ・・・そうか
徹也 ・・・
ウラ 俺が死んだあの日、あいつも、死んだんだな・・・
徹也 だから、兄さんが成仏できないのは、きっとそのときの無
念だと思うんだ・・・!!
ウラ ・・・幽霊は死ぬ前のことを忘れちゃうなんて、あれ冗談
のつもりだったのに・・・。悪いなうそついて。どうやら
俺は、彼女ができないままに死んだらしい
徹也 でも、だからこうして、兄さんは生徒会室に来てるんでは
よ？
ウラ ・・・
徹也 兄さん。僕がどうしても、鍵のかかった生徒会室に入れたと
思う？
ウラ うん？
徹也 へへ（鍵をかざす）
ウラ 鍵・・・？
徹也 父さんが貸してくれた
ウラ 親父が・・・？は・・・ははっ、そうか。丸くなったなあ
親父も

徹也 そうだね
ウラ ・・・でも、お前の事を一番に考えてる。親父を大切にし
ろよ
徹也 うん
ウラ 松村も・・・
徹也 ・・・
ウラ あいつも、ちょっと抜けてるとこあるし、頼りになんねえ
かも知れねえけど、でも誰よりも人を思いやることができ
る奴だから。あいつの生徒になれたこと、誇りに思っ
てくれ
徹也 うん
ウラ ・・・
徹也 ・・・兄さん
細木（声） ううやめしやあああああ!!
秋月（声） だからうるせえっつてんだろ!!
ウラ ・・・おいおい
徹也 勝手についてきたんだ。旧校舎の幽霊の写真を撮るって
ウラ あいつらもか
徹也 みんなノリコさんのこと好きになっちゃって
ウラ いいじゃねえか。よってたかって撮れば、心靈写真の一枚
くらいは・・・どうした徹也？

旧校舎の霊登場。

ウラ ……何で……?

立ち尽くすウラさん。

ウラ 石川…

徹也 ……え?

ウラ 本当に…お前だったのか…。俺が、学校で待つて
るって言ったから…

幽霊 ……

ウラ えっと…その…

徹也 ちっがーう!!

ウラ な、何だよ!?

徹也 たどつったどしいんだよ兄さんは。感動の再会だしラス
トキメるところなんだからもっとビシッとやってよ

ウラ へっ、わかった。…そっか。待つてたつもりが、ずつ
と待たせちまっただんだな…ごめんな、石川

ウラさん、石川を抱きしめようとする。

徹也 ちよちよちよちよつとお!!

ウラ ……え?

徹也 いや、そこまでやってとは言ってないよ…
ウラ ははっ、わりい調子乗った

徹也 ……

ウラ ありがとな、徹也

徹也 ……うん。…よかった

ウラ 親父と松村によるしく

徹也 やだよ。幽霊見えるつてばれちゃうだろ?

ウラ へっ

秋月 てえつうやああああああ!! (ドロップキック)

徹也 あべし!?

秋月 てめえ何一人で…つてうおーっ出たー!!

細木 何ーっ!?!どこ?どこですか!?

秋月 もらったああああ!! (カメラを構える)

加藤 さあせるかああああ!! (ドロップキック)

秋月 ひでぶ!?

加藤 俺はあきらめねえ!!この超高性能以下略!!いいただ

きいああああ!!

秋月 そうはさせねええええ!! (止める)

加藤 放せーちくしよー!!

秋月 徹也ーっ!! (カメラを渡す)

秋月・細木 いっけええええ!!

徹也 兄さーん!! (カメラを構える)

ポーズをとるウラさん。

徹也、シャッターを切る。

瞬間、全員ストップモーション。

徹也

結局、この時取れた心霊写真は、この一枚のみだった（プロジェクトに映し出される写真）この写真を喜び勇んでノリコさんへ見せにいったところ、こんなの心霊写真じゃないと返された。確かにその通り。カメラ目線でポーズを決めた心霊写真など聞いたことがない。旧校舎も取り壊され、幽霊の噂もなくなった。その後の僕とノリコさんの仲？さあ、どうなったんでしょね。・・・ああ、そうそう、真夜中の生徒会室で写真を撮った男女は結ばれるという噂がたったのは、僕が卒業してからの、お話

エンドロール（出来ればプロジェクトで）

エピソード

細木、愛原、滑肌、木林がいる。

秋月、加藤登場。

三人 加藤さん、秋月さん、押忍！！
秋月 しっかりわかんねえもんだなあ・・・
加藤 わかんねえもんだ・・・
細木 世にも不思議な物語・・・
愛原 受験・・・

滑肌 勉強・・・

木林 教えあいっこ・・・

秋月 いくら徹也が勉強できるからって・・・

加藤 ちよつと勉強教えたからって・・・

細木 くつつくかあ？普通よお・・・

愛原 わかんねえもんだ・・・

滑肌 わかんねえもんだ・・・

木林 人生不公平・・・

全員 はあ・・・

徹也 ・・・えへへ。カーテンコールです